azur

6.75インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション ANX-F719

取扱説明書

保証書別添付

このたびは、6.75インチフルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーションをお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。

●「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

<販売店様へ> 取付・接続が完了しましたら、本取扱説明書はお客様へお渡しください。

はじめに

■安全上のご注意(必ずお守りください)	1
■商品構成一覧表	4
■各部の働き	6

操作方法

■メインメニュー画面の操作	7
■テレビを観る	11
■ラジオを聴く	14
■Bluetoothを使う	16
■メディアを再生する	25
■オーディオ設定	33
■本体設定	35

付属品の使用方法

■電源、ケーブルの接続方法	41
■本体の設置方法	43
■フィルムアンテナについて	44
■フィルムアンテナの構成	45
■貼付位置について	46
■フィルムアンテナを貼り付ける	47
■アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける	48
■アンテナケーブルを固定する	49
■アンテナ端子を接続する	
■トラブルシューティング	50
■本機で使用できるメディアとフォーマットについて	53
仕様	54

※本取扱説明書記載の画像やイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。





1







車体に穴を開けて取り付ける場 合は、パイプ類・タンク・電気 配線に干渉や接触しないように してください。また、加工部の サビ止めや浸水防止の処置を施 してください。火災や感電、事 故の原因になります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等 の異常な状態で使用すると発火 などの原因となります。

●直ちに使用を中止してお買い上げの販 売店にご相談ください。



われるときは、すぐに医師にご 禁止 相談ください。

大きな音量で使用しない



車外の音が聞こえない状態での 運転は、交通事故の原因になり ます。





被覆がない部分が車の金属部に 接触しないように、テープなど で絶縁してください。ショート により火災や感電の原因になり ます。

DC12V 〇マイナスアース車で使用する



DC12V マイナスアース車専 用です。上記以外のお車には 使用出来ません。火災や故障 の原因となります。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、 火災・感電の原因となります。

分解禁止

●内部の点検・調整・修理は販売店にご 依頼ください。

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいもの などが入ると、動作不良になる ばかりでなく、ショートや絶縁 不良で発熱し、火災や発煙・発 火、感電の原因になります。飲 み物などがかからないようにご 注意ください。

指示に従って正しく配線・取り付け を行う



説明書に従って正しく配線・取 付をしないと火災や事故の原因 となります。



⚠ 注意



車載用以外には使用しない



車載用以外(例えばレジャーボ ートやアウトドアなど)に使用 すると、発煙・発火、感電やけ が、故障の原因になる場合があ ります。





ショートや断線により、発火や 故障の原因となることがありま す。





直射日光やヒーターの熱風など が直接あたると内部温度が上昇 し、火災や故障の原因になるこ とがあります。





走行中にはずれる.落下するな ど、事故やけがの原因になる ことがあります。



強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝 撃を与えると、故障や火災の原 因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、 機器の内部を損傷したり、しっ かりと固定できずにはずれるな ど、事故や故障、火災の原因に なることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油 煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、 湿気・ほこり・油煙などが入る と、発煙・発火、感電、故障の 原因になることがあります。

商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足り ない場合や破損していた場合は、販売店またはサービスセンターまでご連絡ください。



商品構成一覧表



⚠️ 使用のご注意

地図専用 microSDカードについての注意事項

・本体に内蔵している microSDカードは地図専用となりますので、メディアとしての使用 はできません。また、データの消去は絶対に行わないでください。

・microSDカードは直射日光のあたる場所など、高温になる場所に置かないでください。 故障や変形の原因となることがあります。

・microSDカードの端子に、手や金属で触れないでください。故障の原因となることがあります。



- 2 ディスク挿入口 ディスク(DVD/CD)の挿入口です。 ※ディスクを挿入する前に、本体上部の運送ネジを取り外してください。 ※運送ネジが装着されている状態では、ディスクを挿入することができません。
- 3 リセットボタン このボタンを押すと、本体が強制的に再起動します。
- 4 電源ボタン 電源オフ状態でこのボタンを押すと、電源オンします。電源オン状態でこのボタンを長く 押すと、電源オフします。
- 5 イジェクトボタン ディスクを取り出します。
- 6 現在地/AVボタン AVソースでタッチすると、ナビ現在地画面に切り替わります。 ナビ現在地画面でタッチすると、直前のAVソース画面に切り替わります。 ナビ画面でタッチすると、ナビ現在地画面に切り替わります。 ※バックカメラ画面中はこのボタンが無効です。
- メニューボタン ナビモードで短くタッチすると、ナビメニュー画面に切り替わります。 ナビ以外のAVソース画面で短くタッチすると、メインメニュー画面に切り替わります。 長くタッチすると、スクリーンオフになります。 ※バックカメラ画面中、AV・本体設定画面中、オーディオ設定画面中はこのボタンが無効です。
- 8 Vol+ボタン
 音量が上がります。
 ※DISCローディング画面中とバックカメラ画面中はこのボタンが無効です。
- 9 Vol-ボタン 音量が下がります、長押しすると、音量ミュートされます。 ※DISCローディング画面中とバックカメラ画面中はこのボタンが無効です。

メインメニュー画面の操作

電源の ON/OFF

電源を入れる

イグニッションキーを[ACC]または[ON]にすると、電源がONになります。 エンジンをかけ、本体の[電源]ボタンを押すとオープニング画面が表示され、 メインメニューが表示されます。 ※2回目以降に本機を起動した場合は、前回電源を切る前のソースで起動します。

2 電源を切る

イグニッションキーを[OFF] にすると、電源が OFF になります。 本体の電源が ON の時に、[電源] ボタンを長く押すと、電源が切れます。 ※電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に 大音量が出力 され、運転の妨げや聴覚障害などの原因となることがあります。

メインメニュー画面の操作(つづき)

メインメニュー

メニュー画面1



メニュー画面2



メインメニュー画面の操作(つづき)

メインメニュー内のアイコンをタッチすると、タッチしたモード画面が表示されます。



メインメニュー画面の操作(つづき)

VTR 外部入力に接続されているオーディオ やビデオの画面が表示されます。 ビデオ信号がない場合、「映像信号が 入力されていません」と表示されます。	AUDIO ON AVソースの音声出力のON/OFFを 切替えます。 AUDIO ON :音声出力されます AUDIO OFF:音声出力はミュートされ ます ※AUDIO OFFであっても、ナビガイド 音声はミュートされません
VTR	AUDIO ON
現在時刻の表示 現在の時刻を表示します。 9 01:54 ^{AM}	オーディオ設定 イコライザー設定画面に切り替わりま す。 オーディオ設定
現在日時の表示 現在の日時を表示します。 11 2019-03-01	設定前へ/次へボタン メインメニューのページを切り替えます。
AV・本体設定 本体の設定画面に切り替わります。 ¹³ AV・本体設定	

テレビを観る

B-CASカードのセット

本製品に付属されているmini B-CASカードは本体裏面に挿入口があります。車両への取り付けの前に必ず本体へ装着してから取り付けしてください。

<本体裏面>



mini B-CASカード挿入口

<取り付け方法>

- 1.mini B-CAS挿入口カバーのネジを外します。
- 2.カバーを取り外します。
- 3.金属端子面を下側、切欠き部を奥左側の向きにして、miniB-CASカードをカード挿入口 に挿入します。



4.カバーをはめて、ネジを締めます。

テレビを観る(つづき)

メインメニュー画面の「DTV」アイコンをタッチすると、TV画面が表示されます。

TV信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。

本体の「MENU」ボタンを押すとAVメニュー画面に戻ります。

TV信号がある場合、テレビ再生中の画面を表示します。再生画面をタッチすると以下の操作バーが表示されます。

※無操作で数秒経過すると操作バーが自動的に非表示となります。

図1



1 設定ボタン

このボタンをタッチすると、図2のようなテレビ設定メニュー画面に切り替わります。 もう一度タッチすると、図1に戻ります。

- 2 3 CH-/CH+ボタン テレビを受信する時、 ば ボタンと ボタンで、CH-とCH+を行ないます。

 ば ボタンをタッチすると、前のチャンネルを受信します。

 ボタンをタッチすると、次のチャンネルを受信します。

テレビを観る(つづき)

- 5 字幕切替ボタン 字幕放送の字幕表示/非表示についての設定ボタンです。 字幕放送を行っているチャンネルをご覧になるとき、第一言語のみ表示できます。
- 6 クイックサーチボタン 受信しているチャンネルが見づらくなった場合、受信状態の良い中継局を検索して 切り替えます。
- 7 番組表示ボタン このボタンをタッチすると、現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。 「UP」と「DOWN」ボタンで、スクロールして、見たい番組をタッチすると、 詳細情報が表示されます。確認後、戻るボタンをタッチして終了します。
- 8 チャンネルリストボタン このボタンをタッチすると、現在受信しているチャンネルリストが表示されます。 上下スライドして表示されたチャンネルリストから、見たいチャンネルをタッチします。 このボタンをもう一度タッチして再生画面に戻ります。
- 9 「全スキャン」ボタン
 このボタンをタッチすると、チャンネルスキャン決定の画面が表示されます。
 「決定」ボタンをタッチすると、スキャンが開始されます。
 スキャンが終了すると、テレビ画面に切り替わります。
- 10 「受信モード」ボタン このボタンをタッチして受信モードの切り替えができます。
 自 動:フルセグ放送とワンセグ放送を自動で切り替えます。 強電界地域ではフルセグを受信します。
 弱電界地域ではワンセグを受信します。
 フルセグ:フルセグ放送を受信します。

ワンセグ:ワンセグ放送を受信します。

- 11 中継局サーチボタン 自動に設定すると、現在地の受信感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自 動的に検索し中継局サーチを行います。
- 12 「初期設定」ボタン このボタンをタッチすると、初期化決定の画面が表示されます。 「決定」ボタンをタッチすると、プリセットチャンネルリストや設定を初期化(工場出荷状態) します。
- 13 「情報」ボタン

このボタンをタッチすると、mini B-CASカードのID番号とバージョンの確認画面が表示されます。

上 側:ID番号が表示されます。

下 側:バージョンが表示されます。

右端:updateボタンが表示されます。

※DTVのupdateファイルを利用するときに使用します(普段は使用しません)。 ※無操作で数秒経過すると情報プレートが自動的に非表示となります。

ラジオを聴く

メインメニュー画面の「FM/AM」をタッチすると、ラジオ基本画面に切り替わります。



- 1 Homeボタン メインメニュー画面に戻ります。
- 2 受信周波数表示 現在受信中の周波数が表示されます。
- バンド表示 現在受信しているバンドが表示されます。
- SEEK DOWN 短くタッチすると、現在の周波数より低い周波数に切り替えます。
 ※FM=0.1Step、AM=9Step 長くタッチすると、現在の周波数より低い周波数を自動的にサーチします。
- 5 SEEK UP 短くタッチすると、現在の周波数より高い周波数に切り替えます。 ※FM=0.1 Step、AM=9 Step 長くタッチすると、現在の周波数より高い周波数を自動的にサーチします。
- 6 サーチバー サーチバーを左右スライドすると、任意の周波数に調整することができます。
- 7 放送局リスト プリセットされた周波数(放送局)をリスト表示します。 任意のリストをタッチすると、プリセットされた周波数(放送局)を受信します。
- 8 Bandボタン バンドを切り替えることができます。
 ※FM1、FM2、FM3、AM1、AM2

ラジオを聴く(つづき)

- 9 EQボタン (詳しくは P33~34を参照してください。)
- 10 ASボタン このボタンをタッチすると、リストにプリセットされた周波数(放送局)をダイジェストス キャンします。
- PSボタン このボタンをタッチすると、現在メモリされている放送局を順番に数秒間受信します。 好みの放送局が受信されたら、もう一度このボタンをタッチして、プリセットスキャン動 作を解除しますと、受信中の放送局が継続して受信できます。
- 12 LOC/DCボタン SEEKボタンによる自動サーチをした時、各モードによってサーチの方法を切り替え ることができます。

 ● Localモード:周波数(放送局)サーチを行うと、ノイズの多い周波数(放送局) をスキップして、受信レベルの強い周波数(放送局)のみをサーチします。
 ● DX モード:ノイズの多い周波数(放送局)もサーチします。そのため、サーチ できる周波数(放送局)はLocalモードよりも多くなります。
 (工場出荷時:DX)

13 Gotoボタン 次の画面が表示されます。



任意の周波数をダイレクトサーチします。入力可能な周波数は以下となります。

•FM=76~95 (MHz)

●AM=522~1629 (kHz)

例)FMの79.5MHzをサーチしたい場合

バンドをFMに切り替え、テンキーで[7]→[9]→[5]と入力し、「決定」をタッチします

Bluetoothを使う

Bluetoothデバイスの接続手順

Bluetooth機器を使う場合、あらかじめ本機にBluetooth機器を登録(ペアリング)する必 要があります。

以下の手順に従って、Bluetooth機器の登録を行ってください。

手順1)

AV·本体設定のシステム設定から本機Bluetoothをオンに設定します。 (工場出荷時:ON)

手順2)

Bluetoothアイコンをタッチすると、Bluetoothモードのデバイス画面に切り替わります。



- 1 Homeボタン メインメニューに戻ります。
- 2 Bluetoothアイコン Bluetoothデバイスと接続中は青色で、接続解除されると灰色となります。
- 3 時刻表示 現在の時刻を表示します。
- 4 情報表示 Bluetoothデバイスと接続した場合、デバイス名称と表示されます。 Bluetoothデバイスと接続してない場合、「未接続」と表示されます。
- 5 追加ボタン タッチすると、周囲のBluetoothデバイスを検索します。 Bluetoothデバイスとペアリングした場合、「切断」と表示されます。
- 6 削除ボタン ペアリングを削除します。

手順3)

本機と接続したいBluetoothデバイスのBluetooth設定をONにして、周辺検索します。 検索する機器名称は「ANX-F719」となります。本機から接続したいデバイスをサーチす る場合に、「追加」ボタンをタッチします。

手順4)

Bluetoothデバイス側に「ANX-F719」と表示されたら、デバイス側の指示に従って操作 してください。「追加」ボタンをタッチしてから、本機でBluetoothデバイスが表示されます。 接続したいBluetoothデバイスを選択して、「接続」ボタンをタッチします。

手順5)

本機側に「ペアリングコードを確認してください」と表示される時、Bluetoothデバイス側を確認してからペアリングを行います。

手順6)

本機側の「決定」ボタンをタッチしてからしばらくすると、ペアリングが成功します。 ※ペアリングができた場合、右上のBluetoothアイコンが青色になります。

- 🗥 ご注意 —

※ Bluetoothデバイスが初めて本機を検索する時には時間がかかります。

- ※ 本機は一部の Bluetoothオーディオプレーヤーでは正しく動作できない場合があ ります。
- ※ 本機と携帯電話との互換性については保証いたしかねます。

Bluetoothデバイスの削除手順

Bluetoothデバイス画面で「切断」ボタンをタッチすると、デバイスの接続を解除します。 「削除」ボタンをタッチすると、デバイスのペアリングを削除します。

※注意事項

- * 本機では、最大5台登録(ペアリング)することができます。
- ※本機とBluetoothデバイスの接続範囲は約5mです。
- ※ 接続する携帯電話によっては、正しく通話できないことがあります。
- ※ Bluetoothデバイス側からの検索やペアリングが正常に行われない場合は、本機からの周辺検索を試してください。

Bluetooth電話モード画面

ペアリングが完了している場合、メインメニューから「Bluetooth」アイコンをタッチします。 「番号入力」をタッチすると、10キーボード画面が表示されます。



- 1 Homeボタン メインメニュー画面に戻ります。
- 2 Bluetoothアイコン Bluetoothデバイスと接続中は青色で、接続解除されると灰色となります。
- 時刻表示
 現在の時刻を表示します。
- 4 削除ボタン 10キーボードの入力内容を削除することができます。 短くタッチすると1つずつ削除し、3秒以上長くタッチすると入力されている番号を一括 削除します。
- 5 10キーボード 番号入力を行います。
- 6 発信ボタン 番号入力後、このボタンをタッチして発信します。
- 7 番号入力ボタン このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。
- 8 履歴ボタン 本機と接続されている携帯電話の発信履歴/着信履歴/不在着信履歴を表示します。

9 電話帳ボタン

接続中の携帯電話に保存されている電話番号リストが表示されます。 ダイヤルしたい相手先をタッチして、「実行」ボタンでダイヤルします。

−⚠ ご注意 −

※ 電話帳が同期されている場合のみダイヤルできます。

10 音楽ボタン

このボタンをタッチすると、Bluetooth音楽画面が表示されます。

── ⚠ ご注意 ─

※ 接続されているデバイスに音楽データがある場合のみタッチできます。

デバイスボタン このボタンをタッチすると、デバイス画面(Bluetoothペアリング画面)が表示されます。

12 設定ボタン Bluetoothの設定画面に入ります。

電話を掛ける場合(発信)

10キーボードや電話帳、発着信履歴から選択した番号に発信することができます。発信された場合は以下の発信画面に切り替わります。

※携帯電話本体を操作して発信することも可能です



発信面面

- 10キーボード 番号入力を行います。
- 2 発信情報表示 発信先の情報を表示します。
- 終話ボタン 発信をキャンセルします。

電話を受ける場合(着信)

着信があった場合、着信画面に切り替わります。 ※自動応答設定がONになっている場合、着信から約5秒後に自動的に応答することができます(詳しい内容はP22のBluetooth設定を参照してください)

B	luetooth)		* 1	2:21 🏻	
		×				
1	2	3	イノ	ベイティブ	販売 ——	<u> </u>
4	5	6	04	18970502	27	
7	8	9				
*	0	#	•	•	^	
番号入力	る。履歴	• 電話帳	- * 『 音楽	氷) デバイス	※ 設定	
				2	3	

着信画面

- 着信情報表示 着信中の情報を表示します。
- 着信ボタン 受話します。
- 3 終話ボタン 電話を切ります。

通話中の場合

通話を開始すると、通話画面に切り替わります。

通話画面



- 10キーボード 10キーボードが表示されます。
- 2 通話情報表示 通話中の情報を表示します。
- 3 消音ボタン このボタンをタッチすると、本機のマイクをミュートします。相手にこちらの声が聞こえなくなります。

— / ご注意 —

※ 本機のスピーカーを消音するときは、音量調整ボタンで操作してください。

- 4 終話ボタン 電話を切ります。
- 5 マイク切替ボタン 本機マイクと携帯電話のマイクを切り替ます。

Bluetooth設定画面

Bluetoothモードの画 面で 🥻 ボタンをタッチすると、以下の Bluetooth 設定画面が 表示されます。

Bluetooth設定画面

🔺 Bluetooth		*	12:03™	
自動接続		ON	OFF	
自動応答		ON	OFF	
マイク音量	-	7	+	
バージョン		Sfwe 1.1.13		
MACアドレス	00:02	2:0D:2E:(DC:FF	
▲ 番号入力 履歴 電話		※) デバイス	※ 設定	

1 自動接続

接続が切断されたり、システムが再起動した場合、本機が自動的にBluetooth デバイス への再接続を実行します。 (工場出荷時:ON)

- 自動応答
 着信後、約5秒後に自動的に応答することができます。
 (工場出荷時:OFF)
 (工場出
 (工場出
 (工場出
 (日本)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
 (1)
- 3 マイク音量

本機マイクの音量を調整します。

― / _ ご注意 -

※ 本機のスピーカー音量を調整する機能ではありません。本機のスピーカー音量を 調整する時は、音量調整キーを使ってください。

- バージョン Bluetoothのバージョンが表示されます。
- 5 MACアドレス MACアドレスが表示されます。

Bluetooth 音楽の画面

ペアリングが完了している場合、「 「 振」」ボタンをタッチすると、Bluetooth音楽の基本画面 に切り替わります。

Bluetooth音楽基本画面



- Homeボタン メインメニュー画面に戻ります。
- 2 Bluetoothアイコン Bluetoothのデバイスと接続中は表示され、接続解除されるとアイコンが消えます。
- 3 時刻表示 現在の時刻を表示します。
- 情報表示
 再生中のトラック情報が表示されます。
- 57前へ/次へボタン トラックの選曲を行います。 ※早送り/早戻しには対応していません。
- 6 再生/一時停止ボタン 再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生されます。

・ ① ご注意・

- ※ デバイスにより、正しく表示されない場合もあります。
- ※ AVプロファイルの種類やバージョンにより、表示される内容が異なる場合があります。
- ※ 接続されているBluetooth機器によっては、再生音が音飛びする場合があります。
- ※ 接続されているBluetooth機器によっては、再生が開始されない場合がありますの で、その場合は、接続されているBluetooth機器側から再生の操作を行ってください。
- ※ 接続プロファイルによって、選曲操作ができない場合があります。
- ※ 接続機器側の仕様や操作については、製造元にお問い合わせください。

Bluetoothについて

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIG により提唱されている携帯情報器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器通して通信できます。

本機では、Bluetoothに対応する携帯電話及びオーディオ機器を接続して利用できます。 利用するには本機に登録(ペアリング)する必要があります。

メディアを再生する

DVDの再生画面

DVDが挿入されている場合、メインメニュー画面の「DISC」アイコンをタッチすると、 DVD画面が表示されます。

■ 操作プレートについて

操作をしない状態が数秒経過すると、操作プレートが非表示となります。操作プレートを 表示させたい場合は、画面をタッチします。

■ 走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中でパーキングブレーキをかけている時に映像を観ることができます。

DVD基本画面1



DVD基本画面2



DVD基本画面3



- Homeボタン メインメニュー画面に戻ります。
- 2 プログレスバー 再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- メニューボタン ディスクのメニュー画面に入ります。
- 4 前へ/早戻しボタン 短押し:前のチャプターへに戻ります。 長押し:タッチし続けると早戻しされます。
- 5 再生/一時停止ボタン 再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチす ると、再生を再開します。
- 6 次へ/早送りボタン 短押し:次のチャプターへすすみます。 長押し:タッチし続けると早送りされます。
- ア 次ページへ 操作プレートのページを切り替えます。
- 8 前ページへ 操作プレートのページを切り替えます。
- リピートボタン タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。
 ※チャプターリピート、タイトルリピート、全リピート、リピートオフ
- 10 音声ボタン ディスクに2 種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声 を切り替えることができます。
 ※ ディスクにより音声切り替えがない場合があります。
 ※ 音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- 11 字幕ボタン

字幕言語を切り替えます。 字幕をOFFにしたい場合は、字幕が非表示になるまで「字幕」ボタンをタッチしてくだ さい。 ※ディスクにより字幕言語が切り替えられない場合があります。 ※字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

12 次ページへ 操作プレートのページを切り替えます。

- 13 アングルを切り替えることができます。 ※マルチアングルに対応したディスクを視聴している場合のみ
- 14 情報ボタン ディスクの情報が表示されます。 ※メディアや書き込み内容により、ディスク情報が正しく表示されない場合があります。
- 15 サーチボタン 10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトルやチャプター番号を入力して「決 定」ボタンをタッチすると指定したタイトルやチャプターを再生します。
- タイトル このボタンをタッチして再生のタイトルが選択できます。
- **17** 次ページへ 操作プレートのページを切り替えます。

CDの再生画面

CDが挿入されている場合、メインメニュー画面の「DISC」アイコンをタッチすると、 CD画面が表示されます。

CD基本画面



1 Homeボタン

メインメニュー画面に戻ります。

- 2 情報表示 CD-Rなどメディア情報(タグデータ)が書き込まれたディスクの場合、アーティスト名/アルバム名/曲名が表示されます。 ※ディスク情報がない場合は「Unknown」表示されます。 ※メディアや書き込み内容により、ディスク情報が正しく表示されない場合があります。
- 3 プログレスバー

再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。

- リストボタン リスト画面に切り替えます。
- 5 7 前へ/次へボタン
 再生中に「前へ」または「次へ」ボタンをタッチすると、前のトラックまたは次のトラックに切り替わります。長くタッチすると、早送り/早戻しされます。
- 6 再生/一時停止ボタン 再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチ すると、再生を再開します。
- リピートボタン タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。
 ※ 全リピート、1トラックリピート、1フォルダーリピート
- ランダムボタン タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。
- **10** EQ設定 詳細はP33-34をご参照してください。

USB メモリーのリスト画面

USBミュージックリスト画面



- 基本表示ボタン リスト画面から基本画面へ切り替えます。
- 2 サーチボタン このボタンをタッチすると、10キー入力画面が表示されます。再生したいトラック番号を 10キーで入力し「決定」ボタンで確定します。決定すると、基本画面に切り替わり再生が 始まります。 「戻る」ボタンをタッチしてこの画面を閉じます。
- 3 ミュージックボタン USBメモリー内にあるミュージックファイルが表示されます。 再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。
- 4 ビデオボタン USBメモリーにあるビデオファイルが表示されます。 再生したいファイル名を選択すると、基本画面に切り替わり再生が始まります。

USBミュージック

USBミュージック基本画面



- Homeボタン メインメニュー画面に戻ります。
- 2 情報表示 再生されているファイル情報が表示されます。 ※ファイルにデータ(タグ)情報がない場合は「Unknown」表示されます。 ※メディアや書き込み内容により、ディスク情報が正しく表示されない場合があります。
- 3 プログレスバー 再生時間をバー表示します。任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- リストボタン リスト画面に切り替えます。
- 5 7 前へ/次へボタン 再生中に「前へ」または「次へ」ボタンをタッチすると、前の曲または次のファイ ルに切り替わります。タッチ続けると、早送り/早戻しされます。
- 6 再生/一時停止ボタン 再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチ すると、再生を再開します。
- 8 リピートボタン
 タッチするたびにリピートの種類を切り替えることができます。
 ※1トラックリピート、1フォルダリピート、全リピート
- 9 ランダムボタン タッチするたびにランダムのON/OFFを切り替えることができます。
- 10 EQボタン (詳しくは P33-34を参照してください。)

USBビデオ

走行規制について

走行中は安全のため、画面に映像が表示されません。停車中でパーキングブレーキをかけ ている時に映像を観ることができます。



- リストボタン リスト画面に切り替えます。
- 2 前へボタン

短押し:前のファイルに戻ります。 長押し:タッチし続けると早戻しされます。長押しするたびに早戻し速度が切り替わり、再度 「再生」ボタンをタッチすると、通常再生にもどります。 切替速度:×2、×4、×8、×16

- 3 「一時停止/再生」ボタン 再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。もう一度タッチすると、再 生を再開します。
- 4 次へボタン 短押し:次のファイルへすすみます。 長押し:タッチし続けると早送りされます。長押しするたびに早送り速度が切り替わり、再度 「再生」ボタンをタッチすると、通常再生にもどります。 切替速度:×2、×4、×8、×16
- 5 リピートボタン タッチするたびに、リピートの種類が切り替えることができます。
 ※1トラックリピート、1フォルダリピート、全リピート

⚠ ご注意・

USB音楽/動画モード再生中にUSBメモリーを取り外すと、データが損傷する 場合があります。TOP MENU画面で「USB」アイコン以外を選択するか、 本体の電源を切った後、USBメモリーを取り外してください。

オーディオ設定

イコライザー設定

各ソース画面の「EQ」ボタンをタッチすると、以下のEQ(イコライザー)設定画面に切り 替わります。



- Backボタン 前画面に戻ります
- プリセットされたプリセットカーブを表示します。
 お好みのプリセットカーブをタッチして選択します。
- 3 タイムアライメント このボタンをタッチすると、下記EQ設定図面2になります。



オーディオ設定(つづき)

イコライザー設定

初期値画面には「>」ボタンまたは「<」ボタンをタッチして、車内各席の音声を調整するこ とができます。調整ができた後、3.4の戻るボタンをタッチすると、調整内容が保存されて 前の画面に戻ります。

- 3.1 タッチすると、Front Lch 時の各座位の音声の音量が表示されます。
- 3.2 タッチすると、Front Rch 時の各座位の音声の音量が表示されます。
- 3.3 タッチすると、Front時の各座位の音声の音量が表示されます。
- 3.4 タッチすると、前の画面に戻ります。調整した音量が保存されます。

4 ユーザーボタン

このボタンをタッチすると、下記EQ設定図面3になります。

- 4.1 ▲ボタンまたは▼ボタンをタッチして、カスタマイズすることができます。
- 4.2 タッチすると、「FLAT」の音響効果に切り替わります。
- 4.3 タッチすると、前の画面に戻ります。カスタマイズした内容が保存されて、前の画面 に表示されます。

EQ設定画面3



- 5 ラウドネスボタン 低音ブーストのON/OFFの選択できます。
- 6 左右のスピーカーの音量バランスを調整します。
 設定範囲:L9~0~R9
 (工場出荷時:0)
- フロント、リアのスピーカーの音量バランスを調整します。
 設定範囲: F9~0~R9
 (工場出荷時:0)

本体設定

メインメニュー画面の「AV・本体設定」アイコンをタッチして、本体の設定画面に入ります。

本体設定で設定できる項目は以下の通りとなります。

- ●全般設定
- ●オーディオ設定
- ●ビデオ設定
- ナビゲーション設定
- ●その他

全般

AV·本体設定	12:06 ***
時間	12:06 AM
24時間表示	12時間 24時間
操作音	ON OFF
Bluetooth	ON OFF
ライト色設定	設定
★ & ■ ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	い

A\	/ · 本体設定	1 - -		12:00	5 am	
24時間	表示		12時間	24時間		
操作音			ON	OFF		
Bluetoc	oth		ON	OFF		
ライト色	設定		設	定		
バージョ	ン		表	示 -		6
米 全般	び オーディオ	ビデオ	瓜 ナビゲーシ	■ ■ン その1		

- 9ッチすると、時間についての数字キーボードが表示されて、時間調整できます。 (ナビの設定画面のGPS時間同期オフになっている場合のみ操作可能です)
- 2 「12時間表示」/「24時間表示」を切り替えることができます。
- 3 操作音の「ON」/「OFF」を切り替えることができます。
 (工場出荷時: ON)
- 4 Bluetoothの「ON」/「OFF」を切り替えることができます。

5 ライト色設定

「設定」ボタンをタッチすると、ライト色の設定画面が表示されます。

5	5.1							
	5 A'	√·本体設定	Ē		*	12:01 🛚	(
	モード	選択		<	ホワイト			- 5.2
	R	100		-		•		
	G	100				•		- 5.3
_	В	100						
	⊁ 全般	。 オーディオ	ビデオ	ナリ	() ビゲーション	ひ その他		

- 5.1 タッチすると、本体の設定画面にもどります。
- 5.2 「<」/「>」ボタンをタッチすると、ライトの色が切り替わります。 色:ホワイト、オレンジ、パープル、ブルー、グリーン、レッド、レインボー、カスタム (工場出荷時:ホワイト)
- 5.3 ライト色のRGB値が表示されます。 ※色モードはカスタムである場合のみ、RGB値を調整できます。
- 6 バージョンが表示されます。

オーディオ

AV·本体設定	12:07 🏧	AV · 本体設定	12:07™
バック時音声設定		DISC	- 7 +
FM/AM	- 7 +	VTR	- 7 +
DISC	- 7 +	Bluetooth 音楽	- 7 +
VTR	- 7 + - 2 -	- USB	- 7 +
Bluetooth 音楽	- 7 +	DTV	- 7 +
★ & ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	しい 袋 ナピゲーション その他	★ & ■ 全般 オーディオ ビデオ	瓜

- バック時音声設定 バック時、再生しているソースの音量を調整できます。 フルボリューム : ソースの音量は変化しません。 ハーフボリューム : ソースの音量は50%となります。 ミュート : ソースの音量は0(ミュート)となります。 (工場出荷時:ハーフボリューム)
- 2 「+」または「ー」をタッチすると各ソースの音声を調整できます。

本体設定(つづき)

ビデオ



- ディマーモードの「昼」/「夜」/「自動」が設定できます。 (工場出荷時:自動)
- 直面の明るさを調整します。

 調整範囲:0~20 (工場出荷時:20)
- OVD、USB、VTR、DTVなど、映像がフル画面で表示されているとき、画面の 右上に時計表示/非表示に切り替えることができます。
 ON:表示 OFF:非表示 (工場出荷時:ON)

ナビゲーション

\land AV · 本体設定 01:07 *** ナビガイド割り込み OFF · 1 音声案内 **ON** 2 Х S S Τ \square : o : 全般 その他 ーディオ ビデオ ビゲーショ オー

ナビガイド割り込み:ナビガイド画面の割り込みとPIP機能(ナビ/テレビ同時表示)を設定します。

ナビガイド割り込み: ONナビゲーションの誘導音声が割り込むと同時に、ナビガイド画面も割り込みます。

※ONに設定した場合、PIP機能は使用できません。

ナビガイド割り込み:OFF ナビゲーションの誘導音声が割り込んだときでも、ナビガイド画面は 割り込みません。

※OFFに設定した場合、PIP機能を使用できます。

PIP機能が使用できる場合は、ナビ画面左側に「テレビ」のボタンが表示されます。(図1) (工場出荷時:ON)



図1

本体設定(つづき)

「テレビ」ボタンをタッチすると、PIP機能を使用できます。(図2) 分割画面の状態で地図画面を「タッチ」またはテレビ画面の「中止」ボタンをタッチすると、ナビゲ ーション全画面に切り替わります。



全スキャンボタンをタッチすると確認画面が表示されて、「決定」ボタンをタッチするとチャンネルスキャンが開始されます。

※「テレビ」ボタンは、地図上で自車位置を正しく表示しているときのみ(現在地表示しているのみ) アイコンが出ます。

地図をスクロールしているときには表示されませんのでご注意ください。

本体設定(つづき)

その他

2 音声案内:ナビゲーションの音声案内を「ON」「OFF」から設定します。 ONにした場合、ナビゲーションの音声案内中、AVソースの音量が小さくなります。 OFFにした場合、ナビゲーションの音声案内中、AVソースの音量がミュートします。 (工場出荷時:ON)

AV·本体設定 01:07 言語切替 日本語 - 1 2 バックガイドライン OFF · З パレンタルパスワード ロック パレンタルコントロール 4 Adult 出荷状態に戻す 設定 5 Х ŝ $\mathbf{\Pi}$ 0 ナビゲーション 全般 その他 オーディオ ビデオ

- 1 言語が日本語/Englishから設定します。 (工場出荷時:日本語)
- バックガイドラインがON/OFFから設定します。 (工場出荷時: OFF)
- 3 視聴制限のパレンタルレベルのパスワードを設定します。 ※初期パスワード:1234 パスワードが忘れた場合、強制キャンセルパスワード4321をご入力して下さい。 (工場出荷時:ロック)
- 4 視聴年齢制限レベルを「Kid Safe」/「G」/「PG」/「PG-13」/「PG-R]/「R]/「NC-17」
 /「Adult」から設定します。
 (工場出荷時:Adult)
- 5 工場出荷時の設定に戻ります。

- ⁄/ ご注意 ·

※ 視聴制限が設定されたディスクを再生する時にパスワードの入力画面が表示されることがあります。
 この場合は正しいパスワードを入力しないと、再生は開始しません。
 ※ 安全のために、初期化してもパスワードが初期化されません。

電源、ケーブルの接続方法

電源、ケーブルの 接続方法



電源、ケーブルの接続方法(つづき)

GPSアンテナの取り付け

GPSアンテナは車内専用となります。 GPSアンテナは車刺機器(※1) および各アンテナ類(※2) から50cm 以上離して設置してください。 車載機器や各アンテナ類の近くに取り付けると、GPSが正常に機能せず、 電波を受信しにくくなったり、誤動作を起こす可能性があります。 ※1 ETC車載器、ビーコンユニット、カーオーディオ機器、レーダー探知 機、ドライブレコーダーなど ※2 TVアンテナ、ETCアンテナなど



GPSアンテナ裏面

ダッシュボードに取り付ける場合

- 1.取り付け面の汚れ、油を拭き取ります。
- 2.付属の金属プレートをアンテナを取り付ける所に両面テープ で取り付けます。
- 3.アンテナを取り付けます。 ※アンテナは電波の遮られにくい水平な場所に設置してください。

電波の遮られにくい、平らな場所に 設置してください。



/ ご注意 -

- ●本機の黒リード線(アース)を必ず最初に車のボディ金属部に接続してください。この時、緩みがないよう、確実に取り付けてください。また、パワーアンプ等の消費電力の大きい製品のアースとは別の場所に取り付けてください。一か所に集中して取り付けると、ネジの緩みや外れる可能性があり、製品の発煙、故障の原因となる恐れがあります。
 ※アースの取り付け方によっては、動作が不安定になる場合がありますので、その場合は、アースの取り回しをご確認ください。
 ●必ず付属されている部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると故障する恐れがあります。
 ●コネクターはカチッと音かするまで押し込み確実に接続してください。
- ●コネクターを取り外す際は、コネクタ部分のロックを押しながら引き抜いてください。無理に引っ張るとコードが切断される可能性があります。
- ●「CHARGE/充電用」こちらのUSBケーブルは、USBデバイスの充電やDTVのバージョンアップに使用します。 ※充電対応電圧電流は5V/500mAまで
- ●「MEDIA/メディア用」こちらのUSBケーブルは、USBデバイスの充電やUSBソースに使用します。 ※充電対応電圧電流は5V/1Aまで

本体の設置方法

本体の設置方法

1.初めに輸送用固定ネジ2か所を外します。



2.車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の取り付け用ネジで取り付けます。

※必ず付属の取付け用ネジをお使いください。車両についている長いネジで取付けると、 本体の内部破損になるおそれがあります。破損の場合は有償になります。

3.車両の元の位置に取り付けします。

※取り付けは水平に対して、30度以下の角度に取り付けてください。

※フェイスパネル(ワイドパネル)、ブラケットの形状によっては、付属の取り付け用ネジで取り 付けられないことがあります。付属以外のネジで取り付ける場合は、ネジ部を6ミリ以上ねじ 込まないでください。



フィルムアンテナについて

次のようなところでは、映りにくいまたは映らないことがあります

ビルとビルの間に走行または停車している場合。

■ 上空を飛行機または電車が近づくを通過している場合。

■ 送電線の付近を走行している場合。

■ 電波塔から遠いところを走行している場合。

- 山かげや木立の陰に入って走行している場合。
- ■トンネル内や鉄橋を走行している場合。
- 地下や高架下等を走行または停車している場合。
- ラジオ、アマチュア無線/業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき。
- 車両搭載機器(※)が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することが あります。

※電動ドアミラー/パワーウィンドウ/エアコン/HIDランプ/電動カーテン 電動サンルーフ/ドライブレコーダー/レーダー探知機/車載用モニターなど

貼り付ける際の注意点

- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発 性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷をつけたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし 剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しできません。 アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に 検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。

■ サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。 フロントウィンドウ(内側)の汚れ(ゴミ、ホコリ、油など)や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは貼り付けないでください。 また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。

アンテナフィルムやはくり紙などを剥がした面には手で触れないでください。 また長時間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の 原因になります。

■ ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなります。温度が高いときはエアコン をオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドラ イヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの構成

1 セット部品一覧

※ 本製品はフィルムアンテナが 2 セット付属しています。



2 フィルムアンテナ構造

車側:「L」と「R」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。



フロントガラス側:「L」と「R」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。図2 車のガラス部分に貼り付けます。



貼付位置について

■ アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。

受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受光部から 十分離して 貼り付け てください。他のアンテナやETC受光部から近く貼り付けると、電波干渉でDTV受信感 度が低下するおそれがあります。

アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内張りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

第1推奨位置は以下の通りです。 第2推奨位置は以下の通りです。



■貼付許容範囲

フィルムアンテナの給電部及びアンプ部は、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

貼付許容範囲:セラミックラインより内側に25㎜以内の範囲



25㎜以内

フィルムアンテナを貼り付ける

フィルムアンテナ背面テープ余白の部分を持って、セパレーターを剥がして、予め 決めた位置に貼り付けてください。

図 1



- 2 フィルムアンテナ全体をなぞるようにして、ガラス面に密着させてください。
- 3 フィルムアンテナ正面の ラベル を持って、セパレーターを剥がしてください。

図2



アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける

- 1 アンプホルダー裏面のはくり紙をはがします。
- 2 給電端子部にアンプホルダーを貼り付けてください。 アンプホルダーの「突起部1」、「突起部2」と エレメントの「合わせ位置1」、「合わせ位置2」が 合うように取り付けます。





アンテナケーブルを固定する

アンプホルダーのつめ1にアンプケースの先端をひっかけて、それを支点にしてつめ2 を固定します。 ^{つめ1}/



「カチッ」と音がなるまでアンプケースを押して、つめ2をしっかり固定する。



付属のアンテナ固定用テープで、ケーブルを固定してください。

※アンテナ線は引っ張らないでください。アンプホルダーに負荷がかかり、外れる原因となることがあります。

—— \land 警告 -

- ※ ピラーにエアバックが装着されて車両では、エアバッグの妨げにならないところ に配線してください。
- ※ 車両のペダル付近には配線しないでください。
- ※ 運転の妨げにならない場所に配線してください。

アンテナ端子を接続する

アンテナ端子を本体に接続してください。

トラブルシューティング

トラブルシューティング 一般項目

症状	原因	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか? ビューズは切れていませんか? 他の機器のノイズを受けていませんか?	配線を確認してください ヒューズを交換してください(15A) 本機から他の機器を離してください
再生できない	ディスクが汚れていませんか? この機器に対応したディスクですか? ディスクが正しく挿入されていますか? 輸送用ネジ外していますか?	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか? 配線は正しいですか? オーディオOFFになっていませんか?	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか?	音量を上げてください
前後のスピーカーから音が出ない	前後のバランスはOになっていますか?	オーディオのフェーダーノバランス設定をしてください
左右のスピーカーから音が出ない	左右のバランスは0になっていますか?	
液晶のドット欠け		液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られており、 画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドッ トがある場合がありますが、これは故障ではありません
本体の電源が落ちて再起動してし まう。または、アイドリングストップ 車で、アイドリングストップからエ ンジン始動の時に本体が再起動し てしまう	本製品では、車両の電圧値が8.5V(最低必要電圧値) 以下になった場合、回路保護により、ナビ自体の電源が 切れる仕組みとなっています	車両側の電圧値は正常か確認してください 電源ケーブルの取り回しを確認してください 電源ケーブルの接続は正しいか確認してください アース(GND)は確実に取り付けられているか確認し てください

トラブルシューティング FM/AM

症状	原因	こうしてください
電波受信ができない	アンテナは接続していますか?LOC/DX機能は設定しました か?	アンテナを接続してください DXを選択してください

トラブルシューティング(つづき)

DISC/USB

症状	原因	こうしてください	
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないでしょうか?	チャプターを選択してください	
画面が映らない	パーキング線は接続されていますか?	パーキング線の接続を確認してください	
音が出ない	画像を再生中ではないですか? ポリュームがOになっていませんか? ミュートになっていませんか? AUDIO OFF機能がONになっていませんか?	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください AUDIO ON機能をOFFにしてください	
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語/字幕が入っていますか?	複数言語/字幕対応のディスクをご使用ください	
ディスク再生中ノイズが大きい・ 回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか? ディスクは汚れていませんか? ディスクは本機に対応していますか?	ディスクを交換、確認してください	
MP3再生中、ノイズが大きい再生 再生ができない	フォーマットは正しいですか? 圧縮は正しく行われていますか?	対応フォーマットを確認してください	
ファイルの表示名が正しく表示し ない	ファイル名の半角、全角、数字は正しいデータですか?	ファイル名を確認してください	
USBソースのビデオファイルがビ デオ出カケーブルで接続したモニ ターに表示されない		USBソースのビデオファイルはビデオ出力非対応に なります	

DTV

症状	原因	対処方法	
テレビが映らない テレビの映りが悪い	アンテナを接続していますか? チャンネルスキャンはしていますか? アンテナの貼り付け位置は正しいですか? 電波の悪い場所を走行していませんか?	アンテナを接続してください チャンネルスキャンをしてください アンテナを正しい位置に貼り付けてください 場所や方向、環境により受信状態が変化します	
受信に時間がかかる	電源を入れた時やチャンネルを切り替えた時ではありません か?	電源を入れた時やチャンネルを変えた際、データ 取得のため映像を表示するまで時間がかる場合が あります	
画面にプロックノイズが出る	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波位の影響 を受けていませんか? 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナがありま せんか?	電波の影響を受けない場所へ移動してください	

トラブルシューティング(つづき)

Bluetooth

症状	原因	こうしてください
Bluetooth対応デバイス接 続後に音質が悪くなった	Bluetooth通信の状態は良いですか?	デバイスを本機の近くに移動してくだ さい。 障害物を取り除いてください
	デバイスが本機に必要なプロファイルを サポートしていますか?	他のデバイスを接続してください
	デバイスのBluetooth機能が有効になっ ていますか?	デバイスのBluetooth機能をオンにして ください
ベアリンクできない	本機のBluetooth機能がオンになってい ますか?	本機のBluetooth機能をオンにしてく ださい

※ Bluetoothは小電力で通信するシステムですので、外部からの影響が受けやすくなります。 スキャンとペアリングを繰り返すと、状況が改善することがあります。

ナビゲーション

症状	原因	こうしてください	
	アンテナケーブルが接続されていますか?	アンテナケーブルを接続してください	
GPS受信の表示が出ない	障害物などにより、GPS衛星の電波の受信 を遮っていませんか?	障害物などが無くなれば、受信できます	
- 主要:おおした()	フェリーなどで大幅に移動しましたか?	走行することにより表示されるようになりま す	
ELEMAN MIGOL	ナビモードの音声設定で「しない」に設定し ていませんか?	「音声」設定をしてください	
地図画面が乱れる	電気的ノイズを発生する電気機器を本機 の近くで使用していませんか?	本機からできるだけ遠ざけてお使いくださ い。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用を お控えください	

※カーナビゲーションも詳しい説明については、別冊の取扱説明書(ナビ)を参照ください

本機で使用できるメディアとフォーマットについて

	ファイル形式		メディア		
分類	ファイル拡張子	音声形式	CD	DVD	USB
オディオ	.mp3	MP3	0	0	0
	.wma	WMA	0	0	0
ビデオ	.avi	MP3	—	0	0
	.mp4	AAC	_	0	_
	.m4v	AAC	—	—	—
	.3gp	AAC	_	_	-
		AMR			
	.mpeg	MP3	—	0	0
	.mpg	MP3	_	0	0
	.divx	MP3	_	_	_

○:再生できます -:再生できません

※音声および映像コーデックの組み合わせによって正しく再生できない場合があります。

※ビットレート、サンプリングレート、フレームレートによっては正しく再生できない場合があります

※ファイルのエンコードおよびライティングにより、正しく再生できない場合があります。

※文字コードによって、表示内容が正しく表示されない場合があります。

※フォルダーの表示順序は、エンコードしたパソコンやアプリケーションにより、期待したものとは異なる場合が あります。

※ファイルのデータサイズにより、再生時の動作が遅延する場合があります。

※DualDiscには対応していません。

※8cmディスクは再生できない・挿入不可。

仕様

品名	フルセグチューナー内蔵メモリーナビゲーション	
型番	ANX-F719	
ディスプレイ	6.75型TFT LCD LEDバックライト 解像度800×480RGB(WVGA)	
地上波テレビ受信周波数	470MHz~770MHz	
	FM:76MHz~95MHz	
FWI/AIVI安治向波致	AM:522kHz~1629kHz	
USB	2.0(MAX:32GB対応)	
マイクロSDカード	地図専用	
使用電源	DC12V (10.8V - 16V)	
最大出力	40W×4	
適合スピーカーインピーダンス	4Ω	
動作温度範囲	-10°C~+60°C	
寸法	約178×100×166mm	
本体重量	約 2.25Kg	
マルチメディア		
Video	AVI/MPEG	
Audio	MP3/WMA	
対応ディスク	DVD/DVD±R/DVD±RW/CD/CD-R/CD-RW/CPRM	
付属品		
取扱説明書(本体)×1	0	
取扱説明書(ナビ専用)×1	0	
保証書×1	0	
AVケーブル×1	0	
電源ケーブル×1	0	
GPSアンテナ×1	0	
金属プレート×1	0	
B-CASカード× 1	0	
フィルムアンテナセット×2	0	
地図SDカード(本体内蔵)×1	0	
取り付け用ネジ × 8	0	

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますが、ご了承ください。

※性能向上の為の本体ソフトウェアーの提供は、弊社ホームページ www.innovativesale.co.jp で公開します。

d Z U 「 _{輸入元}:株式会社イノベイティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

●お問い合わせはサービスセンターへ

電話…048-970-5027

※電話受付時間(土日祝祭日除く)

平日 9:00~12:00 13:00~17:00

http://www.innovativesale.co.jp/

2019.03